

大田市の新しい リーダーが誕生



就任のご挨拶

先般の市長選挙において当選し、大田市長に就任いたしました。

初めての市政運営となります。島根県やしまね産業振興財団での勤務経験を活かし、大田市をもつと元気で、もつと魅力的で、市民の皆さんのもつと幸せ感をいただけるようまちにするため、取り組んでまいります。

楫野市長の任期は平成33年10月29日までで、今後4年間市政運営を担っていきます。

楫野弘和（かじのひろかず）

昭和30年、大田市生まれ。37年間の島根県職員を経て、平成27年にしまね産業振興財団副理事長に就任し、平成29年6月まで務める。
平成29年10月30日に大田市長に就任。

昨年10月15日の大田市長選挙告示日。唯一一名乗りを上げたのは、楫野弘和市長（写真右）。
大田市の新たな1ページが、今開かれる。

平成17年10月、合併により新大田市が誕生。初代市長として3期12年を務めた竹腰創一市長が昨年10月29日、任期満了により退任しました。

退任式では職員に向け、「本格的な人口減少社会を迎える、地方創生はこれからが正念場。持続的に発展する地域づくりに向けて職員一丸となって取り組んでください」とあいさつ。庁舎玄関では、職員から花束を受け取り、市民、市議会議員や職員に見送られながら、12年間過ごした庁舎を後にしました。



水道を使用する際は 休みの日を除いて 3日前までに申し込みを

引越しや帰省などにより、水道の使用開始または使用中止をする際は、申し込みが必要です。

開始希望日または中止予定日の『休みの日を除いて3日前までに』大田市役所上下水道部・管理課（業務係）へご連絡をお願いします。

※土・日、祝日及び時間外の受付、開閉栓作業は行っておりません。

大田市役所
上下水道部・管理課（業務係）
☎0854-83-8112
※月～金（祝日を除く）8時30分～17時15分



第71回全国植樹祭の式典会場が
「三瓶山北の原」に正式決定！
平成17年10月、合併により新大田市が誕生。初代市長として3期12年を務めた竹腰創一市長が昨年10月29日、任期満了により退任しました。昨年11月15日、2020年に開催される「第71回全国植樹祭」の式典会場が三瓶山北の原に正式決定し、そのセレモニーを大田市役所で行いました。セレモニーでは、モニュメントの除幕式のほか、清水副市長と大田市森林組合の皆田代表理事組合長によるヤマザクラとスギの記念植樹を行いました。

今回披露されたモニュメントは、三瓶町上山にある市有林の50年生スギを利用したもので、同森林組合が伐採し、製材や加工は市内の木材業者との会「木盛会」が行いました。植樹祭の開催まで市役所ロビーに設置しています。